

西平畑公園の官民連携による管理・経営に向けたサウンディング調査 対話結果の公表

令和4年7月29日

松田町

1. サウンディング実施の背景

年間10万人以上が訪れる本町のランドマークである西平畑公園では、持続的な公園の利活用を促進し、地域経済の活性化を図るため、官民連携による管理・経営の手法について検討を進めています。

今年度、実施を予定している、本公園の官民連携による管理・経営に向けた事業者の募集に先立ち、事業推進における課題や民間ならではのアイデアなどについて、多くの事業者からの意見・提案をいただき、募集の方向性を決定することを目的にサウンディング調査を実施しました。

2. サウンディング対象施設

西平畑公園（松田町松田惣領2951番地）

3. 実施スケジュール

実施要領の公表	令和4年6月13日（月）
現場説明会の実施	令和4年6月22日（水）
サウンディング（対話）の実施	令和4年7月20日（水）～22日（金）
結果の公表	令和4年7月29日（金）

4. サウンディングの参加者

- （1）現場説明会 9者
- （2）サウンディング参加者 9者

5. サウンディング結果の概要

対話の対象項目	対話概要
新たな利活用や効率的な管理のためのアイデア	<ul style="list-style-type: none">・新たな利活用として様々な客層（ハイカー、ファミリー、地元住民等）を対象とした活用の提案やキャンプ（グランピング）施設に関する提案がありました。・アクセス改善策としてシャトルバスの運行等について提案がありました。・効率的な管理について、施設機能の集約化や業務の直営化等による管理コストの削減に関する提案がありました。

<p>指定管理者制度を前提とした管理手法や管理対象範囲について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度を前提とした提案が多く、Park-PFI等の手法と併用する提案もありました。 ・公園全体を一体的に管理する提案が多くありました。 ・管理期間について「5年以上」という意見が多く、「10年以上」という意見もありました。 ・指定管理料が必要という意見が多かったですが、条件次第で指定管理料は不要という意見もありました。
<p>上記アイデアを実現するために必要となる施設面や制度面の改善点について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設・設備は町の負担による修繕を希望する意見が多くありました。 ・事業者の投資による施設整備の提案がありました。 ・入園料や各種使用料について、現状の規定では採算が合わないことから変更を希望する意見が多くありました。
<p>その他、事業化にあたって懸念されることや町に期待すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時などのリスク分担の明確化を希望する意見がありました。 ・駐車場の収容量やアクセス面の課題に関する意見がありました。 ・桜まつり、きらきらフェスタにおける町や観光協会の協力を希望する意見がありました。

6. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング結果と提案書の内容を踏まえて、事業方式としては指定管理者制度による活用を軸にPark-PFI等との併用の可能性も視野に検討を進め、その他公募条件等を整理したうえで、西平畑公園の経営・管理事業者の公募を今年度10月に実施する予定です。